

脚本 木下忠亮、石塚裕樹

名前 ()

※失くさない様に名前を書いてね。

劇「向日葵」

監督……………入江
カメラマン……………高木
ナレーター、小鳥(ナレ) ……吉田
ヒロくん(ヒロ) ……小島
ノリちゃん(ノリ) ……白幡
ヒマワリ(ヒマ) ……渡辺、金沢
太陽、月(太陽) ……星野
チョウチョ(蝶) ……小林
ミミズ(ミミ) ……稲垣
ミツバチ(ハチ) ……山野
テントウムシ(テン) ……井上
トトロ、台風、風(台風) ……石塚、木下

1、ある夜

ナレ：「鯉のぼりの季節、ある所に、ヒロくとノリちゃんが住んでいました。二人はとっても仲の良い兄弟です。二人はいつもの様に寝ようとしています。」

ヒロ：「ノリちゃん、今日も楽しかったね。」

ノリ：「そうだね。」

ヒロ：「じゃあ、そろそろ寝ようか。」

ノリ：「うん。」

2、トトロ来場

(※トトロの動きに合わせて)

ナレ：「二人がぐっすり寝ていると、何かがやってきました。」

おやおや、トトロです。

トトロは何か持っているようです。

トトロは二人の枕もとに何かを置きました。

そして、そのまま帰っていきました。

3、翌朝

ノリ：「んく、よく寝た。おはよう、お日様さん」

太陽：「おはようノリちゃん。」

(※辺りを見渡す)

ノリ：「あれ、何だろう？お兄ちゃん起きて！何かあるよ。ねえお兄ちゃんってば！！」

ヒロ：「んく、何だよノリちゃん。」

ノリ：「あれ見て。何か置いてあるよ。」

ヒロ：「何だろう？開けてみるね。」

(※小包を開き、ヒマワリの種を出す)

ノリ：「何これ？」

ヒロ：「さあ？」

蝶：「それはね、ヒマワリの種よ。」

ノリ：「あ、チョウチョさん。」

蝶：「庭の一番日の当たる所に植えてみなさい。」

ヒロ：「ノリちゃん、植えてみようか。」

ノリ：「うん。」

4、種まき

ナレ：「こうして、二人は種を植えてみることにしました。」

ヒロ：「さっそく植えてみようか。」

ノリ：「うん。」

ヒロ：「チョウチョさん、種の植え方教えて。」

蝶：「いいよ。」

(※スライドを見せながら説明)

蝶：「穴の大きさは指でちよっとだけ掘るのよ。」

次に、種はこの様に縦向きじゃなく、横向きに寝かせて植えてね。

そして、土をかぶせ、上からそっと押さえるのよ。

最後に水をあげれば完成。解ったかな？」

二人：「はい。」

(※こうやって、こうやって、と言いながら作業をする)

二人：「出来たー。」

ノリ：「うん。」

(※移動)

ノリ：「わー、ホントに芽が出てる。」

ヒロ：「夢じゃなかったんだね。」

(※ヒマワリの周りを飛び跳ねながら)

二人：「夢だけど、夢じゃなかった！(繰り返し返す)」

8、ミツバチとテントウムシ

ナレ：「七夕の季節になりました。ヒマワリもだいぶ生長しています。」

(※ブンブンブンの音楽と共に登場)

ナレ：「そこにミツバチとテントウムシがやってきました。」

二匹：「こんにちは、ヒマワリさん。」

ヒマ：「こんにちは、ミツバチさんとテントウムシさん。」

テン：「私たちがあなたを悪い虫から守ってあげるわ。」

ヒマ：「わー、ありがとう。そのお礼に夏になったら、おいしい蜜をたつくさくんあげるね。」

ハチ：「やったー。」

9、ヒマワリと太陽

ノリ：「わー。大きくなってる。」

ヒロ：「ホントだー。しかも、つぼみまでできてるよ。」

ノリ：「すごい。」

太陽：「ねえ、あなたたち、ヒマワリはお日様が大好きなのよ。」

ヒロ：「どうして？」

太陽：「ほら、見てなさい。」

(※太陽が動きながら)

太陽：「この様に、ヒマワリはお日様を見て育つのよ。」

ノリ：「うわー、すごい。」

10、台風

(※飛びながら)

ナレ：「大変だ！大変だ！台風が来たー。大変だ！」

(※台風登場)

台風：「ぐへへへ、ヒマワリなんか折ってやる。食らえー!!」

(※風がヒマワリの周りをぐるぐる回る)

ヒマ：「ギャー、助けて〜。」

(※ヒロくんとノリちゃんが登場)

ヒロ：「うわー、大変だ。ヒマワリを助けよう！」

ノリ：「うん。」

(※手でヒマワリを支える)

ノリ：「ヒマワリさん頑張って！」

ヒロ：「もうちょっと、もうちょっとで通り過ぎるから。」

台風：「お前ら、なかなかやるな。今回はこのくらいにしといてやる。さらばだ！」

11、開花

ナレ：「台風も過ぎ、後は花が咲くのを待つばかりです。」

(※ヒロくん、ノリちゃん登場)

ノリ：「わー、私たちよりも大きくなってる。」

太陽：「もうそろそろ咲くわよ。」

(※全員登場してヒマワリ体操)

ノリ：「見て、花が咲いた！！」

(※飛び跳ねながら)

全員：「わーい、やったー！」

完